

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
総社市	東阿曾(一部)	令和3年2月15日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	48.4740 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	31.5954 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	12.8218 ha
i うち後継者がいる農業者の耕作面積の合計	0.6783 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0 ha
iii うち後継者について確認していない農業者の耕作面積の合計	12.1435 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	10.1470 ha

2 対象地区の課題

耕作者が80歳以上の耕作面積が存在しているため、後継者と所有者とのマッチングを行うことが必要。
イノシシの被害がある山際に、耕作放棄地が少しある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

中心経営体は、地区内で一定程度耕作面積を有している。今後も引き受け意向があり、後継者がいない耕作地もいくらかあることから、中心経営体への集約をさらに進める。
後継者を探す際、まず隣接する農地の耕作者から当たってみる。